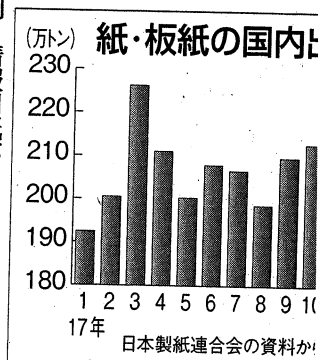


20億円積み
車載用リチウ
二次電池向け
の増産体制が
「整い、生産コ
善することな
。ただ、主要
るパナソニッ
電池材料販売
に減速する見
ていない。

益予想を同7億円増や
した。
両社とも液晶関連の
ターゲット材が好調。
三菱マテは半導体製造
装置向けのシリコン部
品なども順調で、他部
門の子会社で発覚した
品質不正の影響は表れ
ていない。

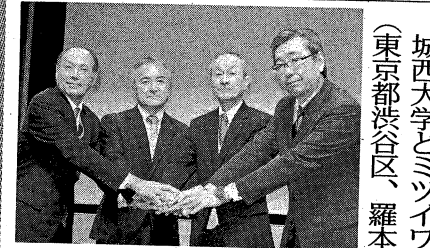
日本製紙連合会(馬
城文雄会長)日本製紙
社長の20日まとめた
1月の紙・板紙国内出
荷(速報)は前年同月
比1・6%減の188
万5000トで、6カ
月連続の減少となっ
た。紙は同3・3%減
の104万6000ト
で8カ月連続の減少だ
ったが、板紙は同0・
6%増の84万トで15カ
月連続の増加。
全体の輸出は同12・
6%増の13万7000
トで25カ月連続の増加
だった。
国内出荷を主要品目
別にみると、紙では印
刷・情報用紙が同5・
8%減の56万2000
ト、新聞用紙が同5・
0ト、白板紙が同0・
1%減の11万3000
トだった。



紙が同8・
1%増の14
万5000ト
、板紙で
は段ボール
原紙が同0
・6%増の
66万3000
トだった。

抗がん剤と食品の作用情報提供

城西大などがシステム



城西大学とミツイ
(東京都渋谷区、羅本
礼二社長、03・34
07・2181)、ジ
ヤパンモード(東京都
足立区、保科孝社長、
03・5284・80
25)は20日、抗がん
剤と食品の相互作用情
報を提供するシステム
を構築し、がん
患者や家族向けにウエ
ブ上で無料公開を始め
たと発表した。

今後、調剤薬局やド
ラッグストアなどと連
携し利用者拡大を図
る。
城西大の持つ約10
0品目の抗がん剤と食
事の相互作用データベ
ースを構築し、がん
患者や家族向けにウエ
ブ上で無料公開を始め
たと発表した。

GMP、FSSC22000等の監査対応

- 圧縮空気の高純度測定分析
- 原料水の高品質管理測定分析

◎ 株式会社 日立産機ドライブ・ソリューションズ

売伸ばす

「時流に合うキーワード」
《米国子会社の社長を
務めるなど海外経験が豊
富で、近年は工業製品事
業の統括を務めてきた。

重要な課題だ。ナノテク
ノロジー事業は独自のカ
ーボンナノチューブ(C
NT)を塗料、複合材
料、燃料電池など応用分
野を絞り、早期に収益貢
献させる」
《米国子会社の社長を
務めるなど海外経験が豊
富で、近年は工業製品事
業の統括を務めてきた。

重視し、市場ニーズを
先取りした研究テーマ
を設定する。機能高分
子やディスプレイ、先
端材料といった工場内
の5研究所が連携・交
流する拠点にする。
新研究棟の延床面
積は7286平方フィ
ット、2018年中に本格発
売する」と話すのは、
帝人グループ執行役員
で樹脂事業を統括する
期待がこもる。

小川英次さん。
▽: 同社は13年、韓
国のSKケミカルと合
弁会社を設立。「成形
金型の腐敗などの原因
となる塩素やナトリウ
ムを含まない」画期的
なPPS樹脂の生産準
備を進めてきた。
▽: このPPS樹脂
と炭素繊維などをコン
パウンド(混練)し、
「自動車や電子分野な
どに広く提案する」。



小川さん

エレメント

クラウドシステムで提
供する。
がん患者に推奨する
食事メニューの提供や
患者の生体情報との連
携も検討する。従二和
彦城西大副学長は「蓄
積してきた知見を社会
に発信できる」と期待
している。

